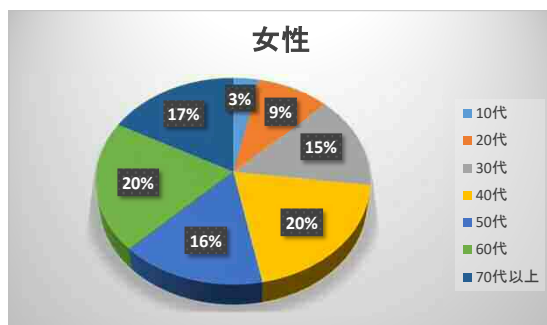


苫小牧市民の 運動・スポーツ活動実態調査

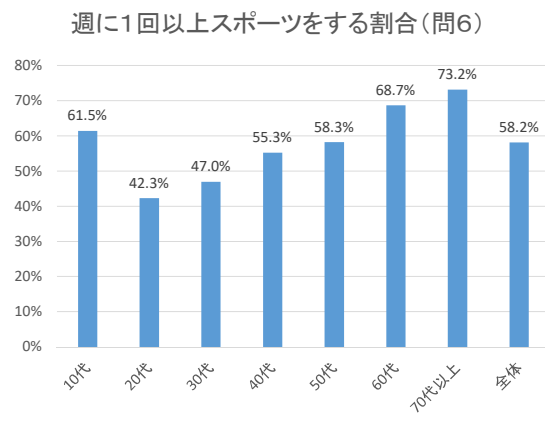
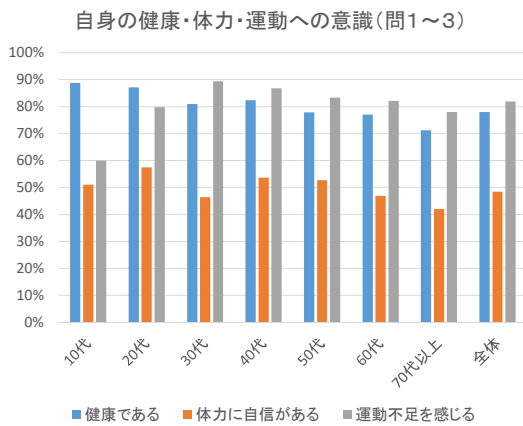
回答状況

(回答数 1,212/3,000件 回答率 40.4%)

| | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 以上 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----------|-------|
| 男性 | 27 | 40 | 58 | 90 | 73 | 119 | 110 | 517 |
| 女性 | 19 | 54 | 84 | 115 | 91 | 118 | 99 | 580 |
| 不明 | | | | | | | | 115 |
| 合計 | 46 | 94 | 142 | 205 | 164 | 237 | 209 | 1,212 |



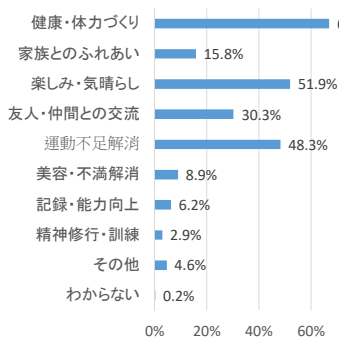
健康・運動への意識



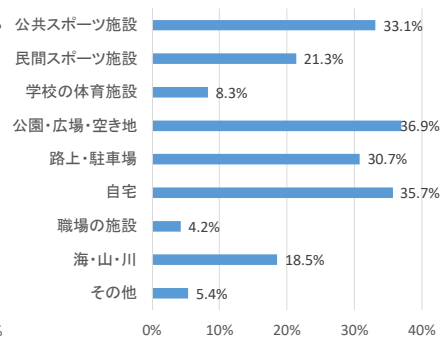
- ・全世代で約8割が健康であると回答している一方、運動不足も感じている
- ・20代以降は年齢が上がるごとに健康に不安を感じ、スポーツをする割合が高くなる

スポーツの実施状況

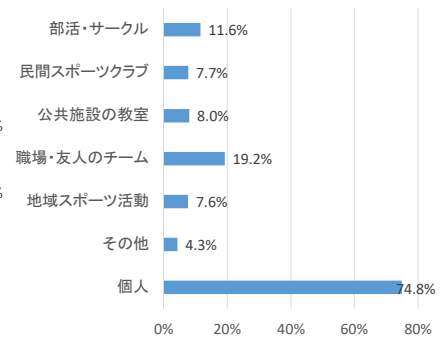
スポーツをした理由(問7)



どこでスポーツをするか(問8)



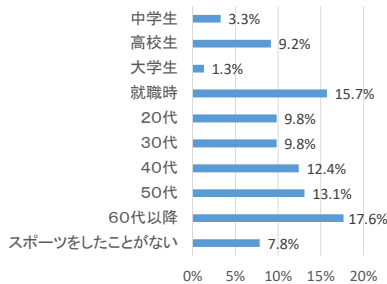
誰とスポーツをするか(問9)



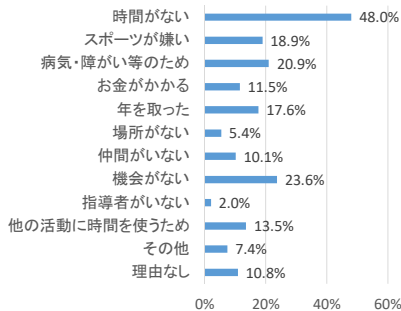
- ・健康づくりや楽しみ・気晴らしのためにスポーツをする人が多い
- ・7割以上が個人でスポーツをしているため、実施場所も公園等や自宅、路上等が多くなっている

スポーツをしない理由

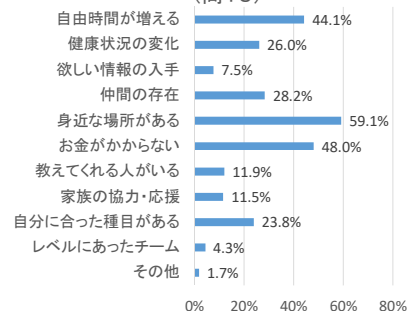
スポーツをやめた時期について
(問11)



スポーツをしない理由(問12)



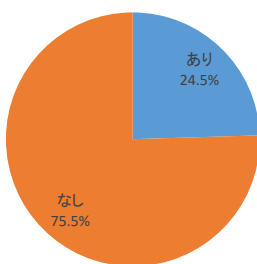
今以上にスポーツを実施する動機
(問13)



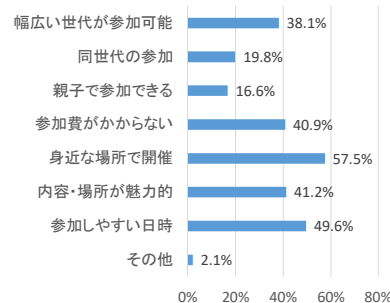
- ・高校入学時、就職時にスポーツをやめる人が多い
- ・約半数が時間がないことを理由にスポーツをしていない
- ・今以上にスポーツをするためには、身近な場所と安価な料金がキーワードになる
⇒時間が空いた時に手軽にスポーツができる環境が求められている

地域スポーツ行事への参加

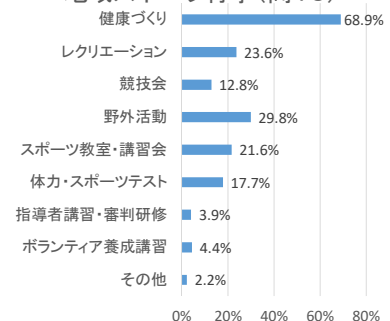
地域スポーツ行事への
参加状況(問14)



地域スポーツ行事への
参加動機(問15)



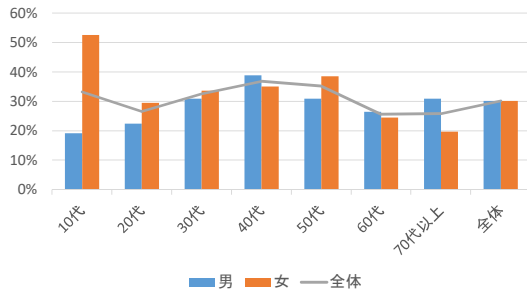
参加したい
地域スポーツ行事(問16)



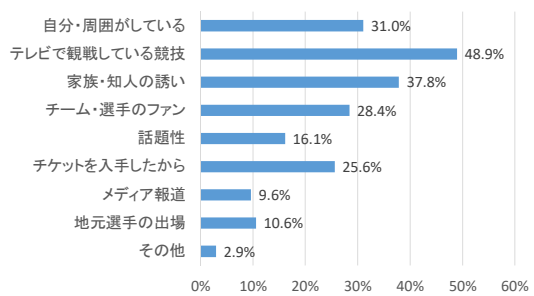
- ・75.5%の市民が地域スポーツ行事に参加していない(前回75.1%)
- ・地域スポーツ行事に対して身近な場所や参加しやすい日時、参加費がかからないことを求める意見が多い
⇒気軽に参加できる内容を求めている人が多い

スポーツを観る

スポーツ観戦率(問17)



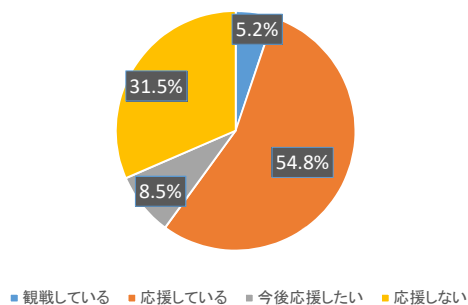
観戦したきっかけ(問19)



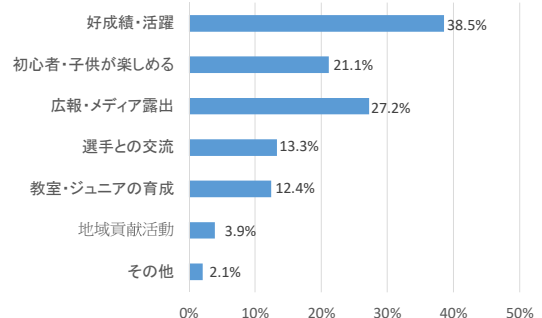
- ・全体の観戦率は30.1%(前回:35.7%)
- ・観戦率の高い10~50代女性をターゲットにすると効果が高い
⇒バスケットボール(10代)、野球・フィギュアスケート(20代~50代)
- ・野球、アイスホッケーは世代・性別に関わらず観戦されている
⇒幅広い世代が観戦できる
- ・メディア報道や話題性よりも、テレビ観戦や競技者として親しんでいるスポーツを観戦する市民が多い

地元アスリートの応援

地元アスリートの応援割合(問20)



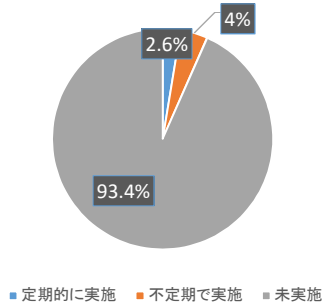
地元アスリートを応援する動機(問21)



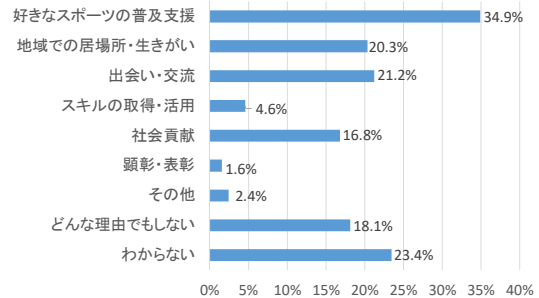
- ・7割の市民が地元アスリートに好意的だが、観戦する割合は1割にとどまっている
⇒観戦していない6割をどう取り込むかが重要
- ・アスリートの活躍やメディア露出に次いで、初心者・子供が楽しめる要素がアスリートを応援するきっかけとなっている
⇒競技経験に関わらず、気軽に楽しめる内容が求められている

スポーツを支える

ボランティアをしている割合(問22)



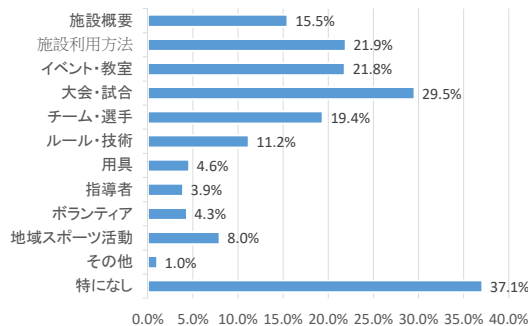
ボランティアを実施する動機(問23)



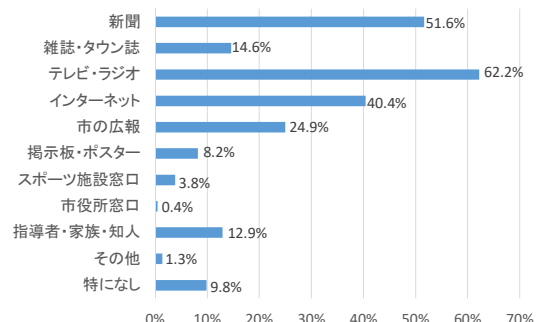
- ・93.4%の市民がスポーツのボランティアを行っていない(前回90.5%)
- ・好きなスポーツの普及支援や同じスポーツが好きな人との交流の場という意見が多い
⇒自分の好きなスポーツに関するボランティアであれば実施してもよいと考えている人は多い
- ・「どんな理由でもしない」、「わからない」という意見も多い
⇒意義や内容・イメージをわかりやすく伝えることが必要

スポーツに関する情報について

興味のある情報(問24)



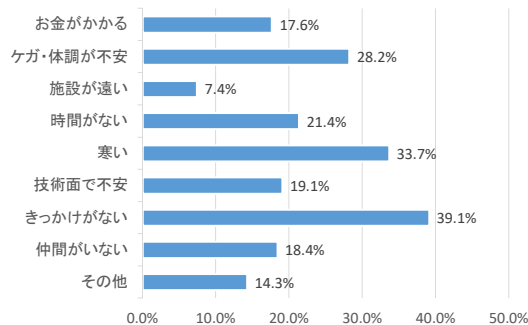
情報入手媒体(問25)



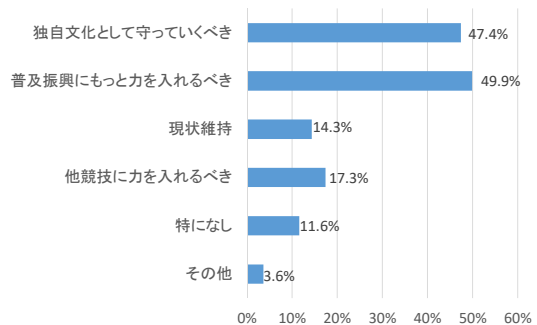
- ・興味のある情報としては、大会・イベント開催情報や施設利用方法の情報を求める声が多い
- ・情報の入手媒体としてはテレビ、ラジオ、新聞、インターネットが多い

氷上スポーツについて

氷上スポーツをしない理由(問26)



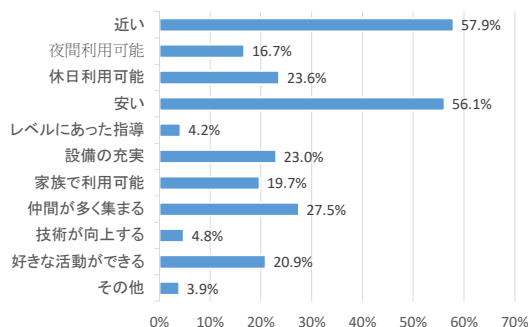
氷都としてどうしていきべきか(問28)



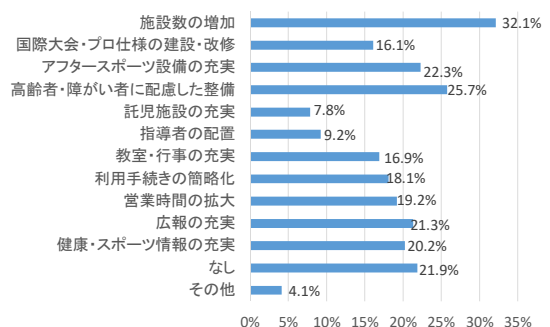
- ・半数以上の市民が氷都として自信を持っており、今後ご当地スポーツとして守っていくべきと考えている
- ・氷上スポーツをしない理由としては、きっかけがないことや体調面の不安が多い
⇒気軽に行える内容であれば実施する人は多くいる可能性がある

市営スポーツ施設について

市営スポーツ施設の利用理由(問30)



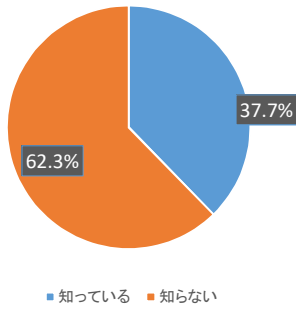
市営スポーツ施設への要望(問31)



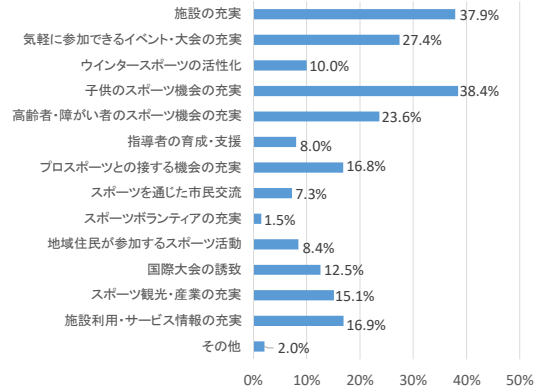
- ・約3割の市民が市営スポーツ施設を利用している
- ・半数以上の利用者が距離的な利便性、安価な料金設定を理由としている
- ・要望としては施設数の増加やバリアフリー化を望む声が多い

スポーツ施策について

スポーツ都市宣言を知っている割合(問32)



力を入れるべきスポーツ施策(問34)



- ・全国初のスポーツ宣言都市であることを知らない市民は62.3%(前回53.2%)
- ・力を入れる施策としては、施設の充実と子供の子供のスポーツ機会の充実を望む声が多い